

基本的な学習内容 ⑦

1年 氏名 (

解 答

)

【貴族社会の発展 ①】 (教科書P32~33)

- ① 律令国家の新たな都として、奈良につくられた都は何か。

①

平城京

- ② ①の都がつくられたのは、西暦何年か。

②

710 年

- ③ ①の都がモデルとした、唐の都とは何か。

③

長安

- ④ ①の都と地方を結ぶ道路も整備され、その途中には役人などが乗り継ぐための馬が置かれる場所（施設）ができた。これを何というか。

④

駅

- ⑤ この頃に、東北地方に住む人々は何と呼ばれていたか。

⑤

蝦夷

- ⑥ この頃に、九州で外交や軍事を担当する役所が置かれた。これを何というか。

⑥

大宰府

- ⑦ この頃に、朝廷が唐に派遣した使節を何というか。

⑦

遣唐使

- ⑧ ⑦で唐に渡り、遭難して日本に帰ることができなかった人物は誰か。

⑧

阿倍仲麻呂

⑨ ⑦で5回も来日に失敗し、失明しながらも唐から日本に渡った僧侶は誰か。

⑨ 鑑真

⑩ ⑨の槽が、日本に建立した寺院は何か。
こんりゅう

⑩ 唐招提寺

⑪ 8世紀の中頃に、仏教の力で国を治めようとした天皇は誰か。
おさ

⑪ 聖武天皇

⑫ ⑪の天皇が仏教の中心として都に建立した寺院は何か。

⑫ 東大寺

⑬ 右の写真は⑪の天皇の宝物である五絃琵琶である。このような宝物が納められている⑫の寺院にある倉庫は何か。
ほうもつ ごげんの



⑬ 正倉院

⑭ ⑪の天皇の時代の、仏教中心の文化を、特に何というか。

⑭ 天平文化

⑮ 日本の国の成り立ちを記した、日本最古の歴史書は何か。

⑮ 古事記

⑯ ⑮の続編として書かれた日本の歴史書は何か。

⑯ 日本書紀

⑰ 郷土の地理や言い伝えなどを国ごとに記したもののは何か。

⑰ 風土記

⑲ 柿本人麻呂など、天皇や貴族、民衆の和歌を広く集めた最も古い和歌集は何か。

⑲ 万葉集